

各 位

会 社 名 シ ャ ー プ 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 戴 正 呉  
(コード番号 6753)

## 当社連結子会社における不適切な会計処理および調査委員会の設置に関するお知らせ

当社の連結子会社であるカンタツ株式会社（以下、「カンタツ社」といいます。）において、不適切な会計処理が行われていた疑いが判明いたしました。当社は、本日開催の取締役会において、調査委員会を設置し、カンタツ社に対する調査を行うことといたしましたので、以下のとおりお知らせします。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様にはご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

### 1 不適切な会計処理の概要

本年11月、カンタツ社に対する当社内部監査部門による監査において、同社が注文書なく、また、製品の出荷なく売上を計上していること（これに対応する原価及び売掛金の計上を含む。以下同じ）が判明しました。さらに調査を継続したところ、前年度（2020年3月期）から長期滞留している売掛金に関する売上についても、製品の出荷なく売上を計上している等複数の不適切な会計処理が存在するとの認識に至りました。

なお、当社連結売上高への影響は、現時点では100億円未満と見込んでおります。

### 2 調査委員会による調査について

当社は、社内において継続的に調査を行ってまいりましたが、事実関係及び不適切な会計処理について徹底した網羅的な調査を行う必要があると判断し、当社取締役会において、弁護士・公認会計士を含む調査委員会を本日付けで設置して、カンタツ社に対する調査を行うことを決定いたしました。

#### <調査委員会の構成>

- ・委員長：村中 徹（弁護士法人第一法律事務所 弁護士）
- ・委員：加藤正憲（加藤公認会計士事務所 公認会計士）
- ・委員：姫岩康雄（当社独立社外取締役・監査等委員・姫岩公認会計士事務所 公認会計士）
- ・委員：榊原 聡（当社管理統轄本部管理本部 本部長）

#### <調査事項>

- ・本件に関する事実関係及び会計処理の調査（類似事象の存否を含む）
- ・本件による連結財務諸表への影響額の確定
- ・本件が生じた原因の分析と再発防止策の立案
- ・その他、調査委員会が必要と認めた事項

### 3 今後の対応について

調査が完了次第、調査結果及び業績に与える影響その他開示すべき事項について、速やかにお知らせいたします。

## (参考) 対象会社の概要

① 名 称	カンタツ株式会社		
② 所 在 地	東京都品川区南品川 3-6-21		
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長・張舜治		
④ 事 業 内 容	マイクロレンズユニットの設計及び製造等		
⑤ 資 本 金	4,706 百万円		
⑥ 設 立 年 月 日	1979 年 6 月 19 日		
⑦ 大株主及び議決権比率	当社	: 53.25%	
	その他	: 46.75%	
⑧ 上場会社と当該会社との間の関係			
資 本 関 係	当社は、当該会社の普通株式の 53.25%及び種類株式 12,300 株を保有しております。		
人 的 関 係	当社から当該会社に対し 11 名が出向しております (2020 年 3 月末)		
取 引 関 係	当社は、当該会社からレンズユニットを購入しております。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社及び当該会社の子会社は、当社の関連当事者に該当いたします。		
⑨ 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態 (※)	(百万円)		
決 算 期	2018年 3 月期	2019年 3 月期	2020年 3 月期
連 結 純 資 産	15,199	12,399	11,022
連 結 総 資 産	29,465	32,787	28,726
連 結 売 上 高	17,943	18,344	19,241
連 結 営 業 利 益	265	△427	1,535
連 結 経 常 利 益	702	△1,971	77
親会社株主に帰属する 当期純利益	519	△2,103	△246

※「⑨ 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態」は、本調査の結果により訂正される可能性があります。

以 上